

## 会員研究発表リスト : 1994 年 4 月-1995 年 3 月

雑誌名	経営志林
巻	32
号	2
発行年	1995-07-30
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10114/00016115">http://hdl.handle.net/10114/00016115</a>

## 会員研究発表リスト—1994年4月～1995年3月—

西村 閑也 教授

- (論文) “The Flow of Funds within the Hongkong and Shanghai Banking Corporation in 1913”, in O. Checkland, S. Nishimura, N. Tamaki (eds), *Pacific Banking*, Macmillan, 1994.
- (論文) 「フランスにおける銀行預金量の推定」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第1号, 1994年4月
- (論文) 「サッチャー以後の英国金融政策」日本証券経済研究所『証券研究』第109巻, 1994年7月

花原 二郎 教授

- (著書) 『日本経済の現状と展望』世田谷区消費生活課, 1994年4月
- (著書) 『くらしの経済』江東区消費者センター, 1994年7月
- (著書) 『経済のしくみとこれからのくらし』羽村市経済課, 1994年9月
- (論文) 「税制改革背景と問題点」(財)生協総合研究所 税制問題研究会報告書, 1995年1月
- (論説) 「現在のコメ問題」法政大学通信教育部『法政通信』第264号, 1994年4月
- (論説) 「新しい局面に入った日本経済」『法政通信』第265号, 第266号, 1994年5月, 6月
- (論説) 「平成不況の性格」(財)生協総合研究所『生活協同組合研究』第222号, 1994年7月
- (論説) 「景気とくらしのゆくえ」神奈川県消費生活課『かながわのくらしと物価』第20号, 1995年1月

野田 正穂 教授

- (論文) 「旧西武鉄道の経営と地域社会」東村山市『東村山市史研究』第4号, 1995年3月
- (学会報告) 「郊外住宅地開発の類型と私鉄の役割」鉄道史学会94年度大会, 1994年11月27日

一寸木 俊昭 教授

- (編著書) 『経営学：成熟・グローバル段階の企業経営』ミネルヴァ書房, 1994年5月
- (論文) 「『日本の経営』と日米関係」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第3号, 1994年10月

角 瀬 保雄 教授

- (著書) 『新しい会計学〔新版〕』大月書店, 1994年6月
- (論文) 「ヨーロッパ協同組合経営に関わる諸問題」生協総合研究所『生活協同組合研究』第221号, 1994年6月
- (論文) 「日本的企業システムと規制緩和」社会主義経営学会『社会主義経営学会研究年報』第19号, 1994年11月
- (論文) 「規制緩和と中小企業の進路」全国商工団体連合会『月刊民商』第398号, 1994年6月
- (論文) 「規制緩和問題と中小企業」東京中小企業問題研究所『季刊中小企業問題』第173号, 1995年1月
- (論文) 「民主的経営と職員の役割発揮」生協総合研究所『生活協同組合研究』第230号, 1995年3月
- (シンポジウム報告) 「規制緩和問題と経済民主主義」全労連・労働運動総合研究所『不況、リストラ「合理化」と民主的規制』, 1994年7月
- (シンポジウム報告) 「中西啓之『現代社会における協同組合の位置と役割』へのコメント」協同組合学会『協同組合研究』第14巻第1号, 1994年9月
- (時評) 「使途秘匿金と『相当性概念』」ぎょうせい『旬刊速報税理』第13巻第31号, 1994年11月

- (時評)「規制緩和の本質はなにか」中小商工業研究所『中小商工業研究』第41号, 1994年10月
- (時評)「『価格破壊』と規制緩和を考える」全建総連『全建総連』第1430号, 1995年1月
- (時評)「テレビ評『どうする規制緩和』」日本共産党『赤旗』, 1994年11月10日
- (時評)「規制緩和－何が問題か」日本共産党『赤旗』, 1995年2月6日
- (解説)「徹底解明大企業の『力』の秘密を解く」学習の友社『学習の友』第490号, 1994年6月
- (解説)「徹底解明『規制緩和』5問5答」学習の友社『学習の友』第494号, 1994年10月

#### 岡田 裕之 教授

- (論文)「物神貨幣から象徴貨幣へ——貨幣形成をめぐる現代の論点——(Ⅱ)(Ⅲ)(Ⅳ)」法政大学経営学会『経営志林』第31巻1, 2, 3号, 1994年4, 7, 10月
- (論文)「体制批判の思想と理論の両構築——社会主義体制崩壊の後に。知識人の責任——」『情況』情況出版, 1994年10月号
- (学会報告)「社会主義世界体制崩壊前後：マルクス経済学の終焉と転換」比較経済体制学会第34回大会(於岐阜経済大)1994年5月(『比較経済体制学会会報』第32号, 1994年10月)
- (学会報告)「国際経済システムと経済理論」比較経済体制研究会(於関西大学セミナー・ハウス), 1994年9月
- (鼎談)「(藤田整・岩田昌征氏と)社会主義の崩壊と経済体制論」『情況』情況出版, 1994年12月号
- (書評)「岩田昌征『ユーゴスラヴィア, 衝突する歴史と抗争する文明』」『情況』情況出版, 1995年2, 3月号
- (書評)「塩川伸明『社会主義とは何だったか』『ソ連とは何だったか』」法政大学大原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』第436号, 1995年3月
- (献辞〔序文〕)「浜里久雄著『論集：日本の化学工業』」日本評論社, 1994年10月

#### 下川 浩一 教授

- (著書) *The Japanese Automobile Industry—A Business History—*, Athlone Press, 1994
- (論文)「アメリカビッグスリーへのインパクト」安保哲夫編『日本的経済システムとアメリカ』所収ミネルヴァ書房, 1994年3月
- (論文)“The Japanese Production System and Factory Automation”, 法政大学経営学会『経営志林』第31巻第1号, 1994年4月
- (論文)“General Overview of Assembly Automation and Future Outlook of the Production System”, 法政大学経営学会『経営志林』第31巻第2号, 1994年7月
- (論説)「いまこそ日本はビッグスリーの大膽なリストラに学ぶべきだ」『経営塾』経営塾, 1995年9月11日
- (論説)「完全な覇者なき日米自動車戦争の経済」『産業新潮』産業新潮社, 1995年3月15日
- (論説)「対米輸出自主規制の意義とその撤廃」『日刊自動車新聞』, 1994年4月12日
- (論説)「フジテクニカの挑戦」『日刊自動車新聞』, 1994年4月25日
- (論説)「国内自動車市場と外車販売」『日刊自動車新聞』, 1994年5月9日
- (論説)「電装豊橋工場 CIM 自動化の印象」『日刊自動車新聞』, 1994年5月23日
- (論説)「自動車産業リストラの眺望」『日刊自動車新聞』, 1994年5月30日
- (論説)「トヨタ RAV4 新ラインの自動化」『日刊自動車新聞』, 1994年6月7日
- (論説)「国際自動車流通革命の行方」『日刊自動車新聞』, 1994年6月15日
- (論説)「オティस्क自動化の印象」『日刊自動車新聞』, 1994年6月27日
- (論説)「パリ自動車問題国際会議の印象」『日刊自動車新聞』, 1994年7月5日

- (論説) 「シトロエン工場訪問記」『日刊自動車新聞』, 1994年7月18日
- (論説) 「IMVP ベルリン国際会議」『日刊自動車新聞』, 1994年8月1日
- (論説) 「GM アジアテクニカルセンター訪問記」『日刊自動車新聞』, 1994年8月10日
- (論説) 「ビックスリー競争力復活の評価」『日刊自動車新聞』, 1994年8月22日
- (論説) 「日米包括協議の行方」『日刊自動車新聞』, 1994年8月31日
- (論説) 「リエンジニアリング再考」『日刊自動車新聞』, 1994年9月9日
- (論説) 「スズキワゴン R の開発と生産」『日刊自動車新聞』, 1994年9月17日
- (論説) 「加藤発条訪問記」『日刊自動車新聞』, 1994年9月28日
- (論説) 「米国自動車市場とリース販売」『日刊自動車新聞』, 1994年10月5日
- (論説) 「ホンダカナダ工場再訪記」『日刊自動車新聞』, 1994年10月19日
- (論説) 「米国市場の最近動向と日本車」『日刊自動車新聞』, 1994年10月24日
- (論説) 「韓国自動車市場と起亜自動車」『日刊自動車新聞』, 1994年11月5日
- (論説) 「自動車技術会世界大会」『日刊自動車新聞』, 1994年11月16日
- (論説) 「北京ジープ社訪問記」『日刊自動車新聞』, 1994年11月22日
- (論説) 「我が国自動車流通システムの改革」『日刊自動車新聞』, 1994年12月6日
- (論説) 「三星-日産の提携の行方」『日刊自動車新聞』, 1994年12月17日
- (論説) 「95年自動車の鳥瞰図」『日刊自動車新聞』, 1995年1月17日
- (論説) 「トヨタ産業技術記念館の印象」『日刊自動車新聞』, 1995年1月21日
- (論説) 「トヨタカナダ工場の印象」『日刊自動車新聞』, 1995年2月14日
- (論説) 「いすゞリストラの教訓」『日刊自動車新聞』, 1995年2月18日
- (論説) 「ホンダイーストリバティ-工場訪問記」『日刊自動車新聞』, 1995年3月7日
- (論説) 「自動車産業空洞化の可能性」『日刊自動車新聞』, 1995年3月15日
- (論説) 「自動車販売系列離れへ」『日本経済新聞(経済教室)』, 1995年3月16日

#### 清 成 忠 男 教授

- (共編著) 『東アジア経済圏における九州・沖縄』ひるぎ社, 1995年1月
- (論文) 「工業化と開発的発展」宇野・鶴見編『開発的な発展と計画型発展』東京大学出版会, 1994年4月
- (論文) “Management of Small Businesses”, 法政大学産業情報センター紀要『グノーシス』第4号 1995年3月
- (論文) 「リサーチパークとベンチャー企業」(社)科学技術と経済の会『技術と経済』332号, 1995年1月

#### 遠 田 雄 志 教授

- (学会報告) 「改訂・ゴミ箱モデル」日本組織学会(於公立青森大学), 1994年6月
- (研究ノート) 「窯変・K・ワイク『組織化の社会心理学』第2版-1-」法政大学経営学会『経営志林』第31巻2号, 1994年7月
- (研究ノート) 「窯変・K・ワイク『組織化の社会心理学』第2版-2-」法政大学経営学会『経営志林』第31巻3号, 1994年10月
- (研究ノート) 「窯変・K・ワイク『組織化の社会心理学』第2版-3-」法政大学経営学会『経営志林』第31巻4号, 1995年1月

佐藤 康男 教授

- (論文)「日本企業の管理会計——その現状と問題点」日本公認会計士協会『JICPA ジャーナル』第6巻第4号, 1994年4月
- (論文)「リストラ／リエンジニアリングと管理会計」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第3号, 1994年10月
- (論文)「リストラ／リエンジニアリングのための予算管理」中央経済社『企業会計』第46巻第12号, 1994年12月
- (書評)「皆川芳輝著『多国籍企業の租税戦略』」日本会計研究学会『会計』第142巻第2号, 1994年4月
- (書評)「小林哲夫著『現代原価計算論』」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第1号, 1994年5月
- (書評)「末政芳信著『IBM社のセグメント財務情報』」中央経済社『企業会計』第46巻第8号, 1994年8月
- (書評)「吉川武男・ジョン・イネス&ミッチェル著『リストラ／リエンジニアリングのためのABCマネジメント』」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第3号, 1994年10月
- (書評)「内田安弘著『価格競争力をつける原価企画と原価改善の技法』」日本会計研究学会『会計』第146巻第6号, 1994年12月
- (雑記)「社会人大学院の会計教育」中央経済社『企業会計』第46巻9号, 1994年9月

宇田川 勝 教授

- (共著)『日本経営史』有斐閣, 1995年3月

原 征士 教授

- (論文)「わが国監査法人の展開——監査業界の国際的変遷の中で——」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第4号, 1995年1月
- (学会報告)「会計職能の研究」日本会計研究学会, スタディ・グループ, 1994年6月

鈴木 武 教授

- (論文)「二地点間の交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第1号, 1994年4月
- (論文)「3地点間の単ルート交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第2号, 1994年7月
- (論文)「3地点間複数ルート交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第3号, 1994年10月
- (論文)「首都圏における全道路有料化施策の可能性について」国際公共経済学会『国際公共経済研究』第4・5号, 1994年12月

小川 孔輔 教授

- (論文)「マーケティング・モデルの展開：特集にあたって」『オペレーションズ・リサーチ』, 1994年4月
- (論文)「ニュージーランドからの切り花輸出」『フローリスト』, 1994年7月
- (論文)「オーストラリアの花産業(上)」『フローリスト』, 1994年8月
- (論文)「オーストラリアの花産業(下)」『フローリスト』, 1994年9月
- (論文)「日本的なブランド管理の見直し」『流通産業』, 1994年6月
- (論文)(一部分担執筆)「フラワービジネスの基礎知識」『フラワービジネス Q&A』技法堂出版, 1994

年6月

- (論文) (河端氏らとの共同発表論文) “A Probabilistic Brand Choice Model of Multiple Items Selection,” Asian Pacific Operations Research Society '94 at Fukuoka, 1994年7月
- (論文) 「新世代のCIOが率いる電子ネットワーク組織：ディスカウントストア・ジェーソン」『チェーンストア・エイジ』, 1994年8月
- (論文) 「情報の価値創造連鎖」『チェーンストア・エイジ』, 1994年9月
- (論文) 「製・販のバランスをとる「在庫を金型で持つ」マーケティング：メーカーベンダー アイリスオーヤマ」『チェーンストア・エイジ』, 1994年10月
- (論文) 「商品開発：第3の道」『チェーンストア・エイジ』, 1994年11月
- (論文) 「情報技術が生んだ新しい調査法：IRI社とビデオリサーチ社」『チェーンストア・エイジ』, 1994年12月
- (論文) 「花しごと立ち上げ教室(1)：豊田園グループ」『HANA MIDORI』, 1994年12月
- (論文) 「いま、なぜブランドか？」『流通情報』, 1994年12月
- (論文) 「花しごと立ちあげ教室(2)：ハルディン篠原」『HANA MIDORI』, 1995年1月
- (論文) 「花しごと立ちあげ教室(3)：アイリスオーヤマ」『HANA MIDORI』, 1995年2月
- (論文) 「PBもコミュニケーションで差別化」『宣伝会議』, 1995年3月
- (論文) 「花しごと立ちあげ教室(4)：インパック社」『HANA MIDORI』, 1995年3月
- (論文) 「花しごと立ちあげ教室(5)：大田花き」『HANA MIDORI』, 1995年4月
- (論文) “A Probabilistic Choice Model of Multiple Items Selection”, 産業情報センター紀要『グノーシス』第4号, 1995年3月
- (論文) 「消費者パネルデータの実務的利用(1)：新製品をトラッキングする」『チェーンストア・エイジ』, 1995年2月
- (論文) 「消費者パネルデータの実務的利用(2)：ターゲティングとプロモーション効果の測定」『チェーンストア・エイジ』, 1995年3月
- (学会発表) 「購買が定期的に発生する場合の顧客分析：視聴率データへの応用」マーケティングサイエンス学会, 1994年12月
- (監修ビデオ・スライド) “Customer Satisfaction in Service Industries”, Asia Pacific Organization/Japan Productivity Center, 1994年4月
- (講義録) 「花のしごと基礎講座・第1回：花ビジネスの全体像」『HANA-MIDORI』, 1994年8月
- (講演録) 「ブランドエクイティーについて」『NEW MARKETING』, 1994年7月
- (講義録) 「花のしごと基礎講座・第10回：海外の花事情」『HANA-MIDORI』, 1994年12月
- (その他) 「フラワーショップのマーケティングとは」『フラワーショップ』, 1994年4月
- (その他) 「これからはブランド管理に成功したメーカーが伸びる時代である」『宣伝会議』, 1994年9月
- (その他) 「輸入切り花に将来はあるのか」『花卉園芸新聞』, 1994年8月15日
- (その他) 「5坪展開のためのマーケティング」『HANA-MIDORI』, 1994年9月
- (その他) 「チェーン化しない小売店は生き残れない」『フラワーショップ』, 1994年12月
- (その他) 「シテスム産業元年」『グリーン情報』, 1995年1月
- (その他) 「FC戦争」『農耕と園芸』, 1995年1月
- (その他) 「フラワービジネス最前線」『THE 21』, 1995年2月
- (その他) 「競馬の賭け方」『地球の歩き方：オーストラリア編』, 1995年版

小 池 和 男 教授

- (著書)『日本の雇用システム』東洋経済新報社, 1994年12月
- (論文)“Learning and Incentive Systems in Contemporary Japanese Industry”, in M. Aoki & R. Dore (eds)., *THE JAPANESE FIRM : Source of Competitive Strength*, Oxford Univ. Press, 1994
- (論文)「ひとの面からみたコーポレート・ガバナンス」『商事法務』第1364号, 1994年 8 月

柳 沼 寿 教授

- (論文)「民間設備投資と資金調達」『メイドインジャパン』ダイヤモンド社, 1994年 4 月
- (論文)「劣加法性が優加法性か?」法政大学産業情報センター紀要『グノーシス』第 4 号, 1995年 3 月
- (対談)「ヨーロッパの地域産業政策を現地に見る」(財)日本地域開発センター『地域開発』, 1994年 4 月号
- (翻訳)「粗資本・純資本と残存関数の形」経済企画庁経済研究所『季刊国民経済計算』第103号, 1994年12月

矢 作 敏 行 教授

- (著書)『コンビニエンス・ストア・システムの革新性』日本経済新聞社, 1994年10月
- (共編)『マテリアル流通と商業』有斐閣, 1994年10月
- (論文)「『取引』から『提携へ』」流通産業研究所『RIRI流通産業』第26巻第 5 号, 1994年 5 月
- (論文)『日本の流通システム』法政大学産業情報センター・廣岡治哉・野村 編『現代の物流』, 成山堂書店, 1994年 8 月
- (対談)「日本チェーンストア協会会長 鈴木敏文イートーヨーカ堂社長と語る」日本チェーンストア協会『ハート&トーク』, 1994年 7 月
- (評論)「流通革新, 主役はコンビニ」日本経済新聞社『日経流通新聞』, 1994年11月 8 日付
- (評論)「価格破壊継続, 流通革新で」日本経済新聞社『日本経済新聞』, 1994年11月11日付
- (提言)「製造業もコンビニに学べ」日経 BP 社『日経ロジスティック』, 1994年12月10日号
- (提言)「21世紀百貨店ビジョン」日本百貨店協会『JSDAジャーナル』, 1994年12月号
- (提言)「第2次流通革命と小売業の対応」公開経営指導協会『公開経営』, 1995年 3 月号
- (講演記録)「情報化と流通変化の方向」法政大学産業情報センター紀要『グノーシス』第 4 号, 1995年 3 月

川喜多 喬 教授

- (共著) (財)研究開発型企業育成センター (監)『起業家たちの復権:ベンチャー・ビジネス・ルネッサンス』ケイブン出版, 1994年 6 月
- (論文)「中小企業の労働力不足対策から学ぶこと」(社)全国労働基準関係団体連合会『21世紀に向けての勤労社会の構想-21世紀勤労社会研究報告-』, 1994年 6 月
- (論文)“Retirement support services of Japan labor unions”, Japan Institute of Labor, *Japan Labor Bulletin*, Vol. 33, No. 4, 1994
- (調査報告)「首都圏の賃貸住宅に居住する勤労者の住宅問題-特定優良賃貸住宅への評価を中心に-」労働者福祉中央協議会, 1994年 7 月
- (調査報告)「柏市工業経営実態調査報告書」柏工業振興センター設立調査委員会, 1994年10月
- (調査報告)「勤労者財産形成制度についてのアンケート調査」労働者福祉中央協議会, 1994年10月

- (調査報告)「石工品加工業アンケート調査結果から」(財)中小企業総合研究機構『地場産業の経営戦略』(その4)石工品加工・販売業, 1995年3月
- (調査報告)「中小企業のホワイトカラー管理職」東京都立労働研究所『不況化の中小企業管理職——企業の悩みとホワイトカラーの心情——』, 1995年3月
- (調査報告)「中小企業の管理職に関するいくつかの個別研究」東京都立労働研究所『不況下の中小企業管理職——企業の悩みとホワイトカラーの心情——』, 1995年3月
- (調査報告)「中高年労働者への不況の影響」東京都立労働研究所『景気低迷と中高年労働者の雇用機会』, 1995年3月
- (調査報告)「中小企業における中高年者の受け入れ」東京都立労働研究所『景気低迷と中高年労働者の雇用機会』, 1995年3月
- (対談記録)「人材対論(上) ヒトを生かす経営」日興証券『マネジメントニュース』第146号, マックス(株), 1994年4月
- (対談記録)「人材対論(下) ヒトを生かす経営」日興証券『マネジメントニュース』第147号, マックス(株), 1994年5月
- (講演記録)「2001年・人材育成・未来学」, 東京都職業能力開発研修所『開発と研修』第21号, 1994年5月
- (講演記録)「アメリカの中小企業と創業ブーム: 日本への教訓を中心に」, 日本労働研究機構『サービス経済化の進展と雇用・終業構造の変化——先行研究のヒヤリング——』(資料シリーズ1994-No.40), 1994年6月
- (講演記録)「新時代における雇用制度改革の原理」, 島田晴雄(監)・日本百貨店協会(編)『百貨店講座3 百貨店の新・労働集約産業論 脱・高人件費経営のための戦略と人材活用』日本百貨店協会, 1994年10月
- (インタビュー記録)「事業家の覚悟と決断が独走ビジネスを成功に導く」さくら総合研究所『さくらあい』第42号, 1994年12月
- (提言)「中小企業組合ができる人材育成: 景気が回復してからでは遅い」(財)中小企業情報化促進協会『中小企業と組合』第49巻第4号, 1994年4月
- (提言)「大企業やお役所がやっていることを, すべて逆にせよ」労務行政研究所『労政時報』, 第3182号, 1994年10月21日
- (提言)「型破りな労務管理の勧め」日本経営者連盟『経営者』, 第574号, 1994年11月
- (提言)「ときどき, 働きたいを感じるだけで十分。そんな仕事にすこしずつ変えていこう。」全日本郵政労働組合『全郵政ジャーナル』第21巻第241号, 1994年12月
- (提言)「今から創業する人のための本音の経営訓18」PHP研究所『コリドー』第165号, 1995年3月1日
- (提言)「いま, 青年経営者に求められるもの」滋賀県中小企業団体中央会/滋賀県中小企業団体青年協議会『青年部 しが』第29号, 1995年3月
- (その他)「元気な中堅企業の人材育成は不況知らず」官業労働研究所『官公労働』第48巻第5号, 1994年5月
- (その他)「ビジネススクール最前線: 法政大学・経営学専攻・社会人向夜間コースからの報告」, (社)日本産業訓練協会『産業訓練』, 第40巻第467号, 1994年8月
- (その他)「中小企業有能力主義管理 1 採用管理」(株)労働実務『労基旬報』第952号, 1995年1月25日
- (その他)「中小企業有能力主義管理 2 人材育成」(株)労働実務『労基旬報』第955号, 1995年2月25日



(その他)「中小企業的能力主義管理 3 女性活用」(株)労働実務『労基旬報』第957号, 1995年3月25日

佐藤 博樹 教授

- (論文) “Human Resource Development and Labor-Management Relations in Japanese Apparel Industry”, Chung-Hua Institution for Economic Research, in Conference on Changing Employment Relations and Human Resource Management in Asia, June, 1994.
- (論文)「イギリスにおける新規開業の動向」国民金融公庫総合研究所編『新規開業白書』, 中小企業リサーチセンター, 1994年9月
- (論文)「未組織企業における労使関係」日本労働研究機構『日本労働研究雑誌』第416号, 1995年10月
- (報告書)「建設労働者の賃金制度に関する実態調査報告書」雇用促進事業団・全国建設業協会, 1994年3月
- (報告書)「新時代の労使関係に関する調査研究(大都市圏通勤問題に関する調査研究)」連合総合生活開発研究所, 1994年3月
- (報告書)「イギリス, フランス, ドイツにおける外国人研修制度」日本労働研究機構, 1994年10月
- (報告書)「建設技能者の月給制移行マニュアル」雇用促進事業団, 1994年3月
- (紹介)「イギリスの経済・労働事情(1)~(9)」中小企業リサーチセンター『調査月報(国民金融公庫)』No. 399~No. 407, 1994年7月~1995年3月
- (紹介)“New Education and Training System for White-Collar Workers”, 日本労働研究機構 *Japan Labor Bulletin* Vol. 34, No. 2, 1995年2月
- (提言)「データ・バンクの設立を」労務行政研究所, 『労働統計調査月報』第47巻第3号, 1995年3月
- (インタビュー)「キャリア形成と労働移動を考える」『労働経済旬報』No. 1515, 労働経済社, 1994年7月上旬
- (座談会)「魅力ある建設業, 月給制導入の推進を」雇用促進事業団『つち』第224号, 1995年1月

堀内 行蔵 教授

- (論文)「地球環境と企業経営」(財)統計研究会『ECO-レポート』No. 5, 1994年12月
- (論文)「企業の環境政策」法政大学経営学会『経営志林』第31巻4号, 1995年1月

林 直嗣 教授

- (共著書)「金融革命下の銀行経営」一寸木俊昭編著『経営学』ミネルヴァ書房, 1994年5月
- (論文)「金融政策の政策目標と運営目標」慶應大学商学会『三田商学研究』第37巻第1号, 1994年4月
- (論文)「マルチメディア・ネットワーク時代の情報処理教育」法政大学産業情報センター紀要『Γ N Ω Σ I Σ』第4号, 1995年3月
- (論説)「平成不況の五大原因と回復の展望」清陵高校『清陵同窓会報』第20号, 1994年5月

大下 勇二 教授

- (共著書)「欧米におけるビジネス・インキュベータの現状3. フランス」清成忠男監修『ビジネス・インキュベータ構築への道』財団法人東北産業活性化センター, 1994年5月
- (論文)「我が国証券取引法に基づくディスクロージャー制度と行政の介入」法政大学経営学会『経営志

林』第31巻第1号, 1994年4月

(論文)「企業結合会計の国際比較」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第4号, 1995年1月

(研究ノート)「フランスのディスクロージャー制度における証券取引委員会の役割——株主総会時の情報の整備(5)——」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第1号, 1994年4月

(研究ノート)「フランスのディスクロージャー制度における証券取引委員会の役割——株主総会時の情報の整備(6)——」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第2号, 1994年7月

(研究ノート)「フランスのディスクロージャー制度における証券取引委員会の役割——株主総会時の情報の整備(7・完)——」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第3号, 1994年10月

(研究ノート)「フランス会計ディスクロージャー制度における証券取引委員会の役割——上場会社固有の開示制度の改善(1)——」法政大学経営学会『経営志林』第31巻第4号, 1995年1月

神谷 健司 助教授

(論文)「インベスター・イレーションズの方法」吉村光威編『ディスクロージャーが市場と経営を革新する』中央経済社, 1994年6月

吉田 健二 助教授

(論文)「抽象概念の測定方法について」法政大学産業情報センター紀要『グノーシス』第4号, 1995年3月

(学会報告)「医薬品企業の大学病院に対する戦略について」(山本能丸氏と共同で)1994年度組織学会研究発表大会報告要旨, 1994年6月

岸 真理子 助教授

(共同論文)「ニューメディアの属性空間とメディア・リッチネス」法政大学産業情報センター紀要『グノーシス』第4号, 1995年3月

(研究報告書)「管理者のコミュニケーション・スタイルとニューメディアのリッチネス」(財)大川情報通信基金, 平成5年度研究助成研究報告書, 1994年7月

(研究報告)「管理者のコミュニケーション・スタイルとニューメディアのリッチネス」(財)大川情報通信基金第7回研究成果報告会, 1994年7月

洞口 治夫 助教授

(論文)「政府と企業」(一寸木俊昭編著『経営学——成熟・グローバル段階の企業経営——』第8章)ミネルヴァ書房, 1994年5月

(講演記録)「直接投資」(経済広報センター編『日本再生の処方箋』第5章)経済広報センター, 1994年4月

(発表)“A Survey Results on Employment Promotion and Regional Development in Asian Countries: Part 1. An Interim Report on Owner-Managers in Cebu and Davao Region”. (日本労働研究機構『発展途上国の雇用開発』現地報告会, 1994年7月18日~22日, 於・マニラ・Institute for Labor Studies, ダバオ・アテネオデダバオ大学, セブ・サンカルロス大学), 1994年7月

(コメント)“Human Resource Development, or Skill Formation, in Foreignowned Firms”, E. M. Remedio, L. B. Kim, M. Shiraki 各氏へのコメント, *Human Resources Management and Economic Development in Asia*, The Japan Institute of Labour, 1994年3月

(書評)「トラン・ヴァン・トゥ著『産業発展と多国籍企業——アジア太平洋ダイナミズムの実証研

究——』東京大学『経済学論集』, 第60巻第1号, 1994年4月

- (翻訳)「日本企業対米進出の100年」(Wilkins, M., “More than One Hundred Years : An Historical Overview of Japanese Direct Investment in the United States”. 安保哲夫編著『日本的経営・生産システムとアメリカ——システムの国際移転とハイブリッド化——』第3章) ミネルヴァ書房, 1994年3月

パトリック コリンズ 客員教授

- (論文) “Towards commercial space travel”, *Journal of Practical Applications in Space*, Vol. 5 No. 4, Summer 1994.
- (論文)「太陽光発電衛星の経済性」, 日本機械学会第72期全国大会講演資料集, 第6巻, 1994年8月
- (論文) “Services expected for the first phase of space tourism” (with T. Akiyama, I. Shiraishi & T. Nagase), 19th International Symposium on Space Technology & Science, *Journal of Space Technology and Science*, Vol.10 No. 2, Autumn, 1994.
- (論文) “Commercial implications of market research on Space tourism” (with Y. Iwasaki, H. Kanayama & M. Ohnuki), 19th International Symposium on Space Technology & Science, *Journal of Space Technology and Science*, Vol.10 No. 2, Autumn, 1994.
- (論文)「経済的に成り立つ輸送システムの条件」, 宇宙科学研究所将来宇宙輸送小研究会, 講演資料集, 1994年11月
- (論文) “Field Research for Solar Power Satellite Energy Receiving Stations : Tanzania” (with H. Matsuoka & M. Nagatomo), University of Tokyo RCAST, Matsuoka Laboratory Working Paper 1, Dec, 1994.
- (論文)「太陽光発電衛星の実現に向けて」, 東京大学全学自由研究ゼミナール『地球環境の哲人』第5章, 1995年2月
- (論文) “Field Research for Solar Power Satellite Energy Receiving Stations : Papua New Guinea” (with H. Matsuoka & M. Nagatomo), University of Tokyo RCAST, Matsuoka Laboratory Working Paper 1, Mar, 1995.
- (論文) “Towards the new era of space transportation” (with S. Kobayashi & M. Maita), 6th International Aerospaceplanes Conference, AIAA paper 95-6075, Mar, 1995.
- (論文)「SPS2000レクテナの候補地の現地調査について」(松岡英雄共著者), 宇宙科学研究所第13回宇宙エネルギーシンポジウム, 講演資料集, 1995年3月

パトリック コリンズ客員教授の発表論文(1993年~1994年)

1993年

「太陽発電衛星の経済性の基礎の構想」, SPS ニュース, No. 4

「宇宙飛行士求む 経験不問」, 学校図書館ニュース第498号, 日本写真新聞社

「宇宙旅行研究のファンファーレ」, 日本ロケット協会 Rocket News, No.333

「小惑星の商業利用の可能性について」, アステロイド, No.93-02

「パイオニア精神の欠如」, SPS 2000 News Letter, No. 6

「SPS 2000後の次の太陽発電衛星の構想」, 第12回宇宙エネルギーシンポジウム, 宇宙科学研究所

「人間の未来の技術への基本的な選択」, 日本機械学会, 第70期通常総会講演会, 講演論文集(II), 先端技術フォーラム, F6-(6)

“Possible directions for a new era of space activities”, (with M. Maita & Y. Ohkami), Proceedings of 5th International Aerospaceplanes Conference, AIAA-93-5011.

"The promise of electricity from space for world economic development", Proceedings of 5 th International Energy Conference, paper no. 450-1, Vol 3.

"Towards commercial space travel", *Journal of Space Technology & Science*, Vol 9, No. 1.

"Benefits of electricity from space for rapidly advancing countries", Proceedings of 5 th ISC-OPS, paper no. C-2. 1, AAS in press.

"Monetary foundations for the era of Pax Nipponica", Hosei University, *Journal of International Economic Studies*, No 7.

1994年

「営利的な太陽発電衛星への進歩の構想」, 第13回宇宙エネルギーシンポジウム, 宇宙科学研究所  
「地球外資源の利用と太陽発電衛星の経済性」, 『月・惑星開発利用のための観測・分析技術に関する調査』, 財団法人 リモート・センシング技術センター

「宇宙の商業化についての検討」, SOLAPSU, 第20号

"SPS 2000 and after", Proceedings of International Workshop on Wireless Power Transmission, SOFIOM.

"Human flapping-wing flight under reduced gravity", (with M. Graham), *Journal of the Royal Aeronautical Society*, Vol. 98, No. 975.

"Space activities and global popular music culture", (with A Rae Wessels), *Acta Astronautica*, Vol. 32, No. 2.

"Zero-gravity sports centres", (with T Fukuoka & T Nishimura), Engineering Construction and Operations in Space IV, *American Society of Civil Engineers*, Vol. 1.

"Potential demand for passenger travel to orbit", (with Y. Iwasaki, H. Kanayama & M. Okazaki), Engineering Construction and Operations in Space IV, *American Society of Civil Engineers*, Vol. 1.